

指定管理導入施設実績評価シート（令和5年度）

		施設所管課	市民部 文化振興課
施設名	大津市伝統芸能会館(2023年度)		
指定管理者	株式会社 コンベンションリンケージ		
指定期間	令和2年4月1日～令和 7年3月31日		
指定管理料	年額 16,465,000 円(令和 5 年度) (総額 81,969,000円)		
設置目的	伝統的な古典芸能の保護、育成、継承を図り、もって市民の文化の向上及び発展に寄与する。		
業務内容	(1)伝統芸能の保護、育成、継承に関することを目的とする事業。 (2)市民の文化振興のための機会及び場所の提供に関する事業。 (3)その他市長が必要と認める事業。		

所管課 総合評価	I～IVによる総合 評価	総合評価コメント
	B (良好)	指定自主事業、自主事業ともに事業計画に沿って計画どおり実施していただいた。落語の公演は大盛況で、満席になる公演もたくさんあったが、能の公演は依然として年齢層も高く、客層も固定化されている傾向にある。今後も、親しみやすい公演を継続しながら、伝統芸能会館の認知度を高め、伝統芸能に対する市民の興味関心を向上させていただきたい。

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
I 実施体制	施設の設置目的の達成 ☐ 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B (良好)	設置目的を把握し、管理運営に努めた。	B (良好)	設置目的を十分に理解して管理運営を行った。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 ☐ 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 ☐ 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 ☐ 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 ☐ 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B (良好)	適正な職員配置および勤務状況に努めた。	B (良好)	適切に職員を確保、配置している。
	職員の研修 ☐ 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	必要な研修、習得を日常業務内で実施。	B (良好)	適切に実施されている。
	法令等遵守 ☐ 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B (良好)	関係法令、条例等を遵守した。	B (良好)	関係法令、条例等を遵守した。
	個人情報保護・情報公開 ☐ 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法（実地調査）	B (良好)	協定書に基づき適切に取り扱っている。	B (良好)	協定書に基づき適切に行った。
	管理記録 ☐ 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 ☐ 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	適切に整備し、記録保管を行っている。	B (良好)	日誌、点検結果を適切に記録、保管した。
	連絡体制 ☐ 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 ☐ 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	日常の報告は速やかに努めている。	B (良好)	連絡・調整を適切に行い、報告についても適正に行った。
	緊急時対応 ☐ 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 ☐ 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	緊急時連絡体制を整備し連絡、報告を速やかに実施。	B (良好)	緊急時の連絡体制を確保するとともに、緊急時のマニュアルも整備している。
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】			B (良好)		B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和5年度）

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ 内容・水準	施設管理 □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	A (優良)	開館日、開館時間を遵守し事故防止、安全管理に努めた。	B (良好)	開館日、開館時間を遵守し、利用者の事故防止に必要な対策を講じた。
	利用状況 □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	利用者数は前年比93%、ホール稼働率は38%(前年比－2%)	B (良好)	利用回復に努めている
	利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	A (優良)	適切な接遇・接客を行っている。	B (良好)	職員の応対、接遇、備品等の提供を適切に行った。
	業務運営(全体) □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	市民の利用機会拡大に努めている。	B (良好)	概ね計画通りであり、積極的に取り組まれている。
	自主事業運営 □ 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	B(良好)	能楽公演、落語自主公演で好評の公演が多く満席も見られた。	B(良好)	計画通り実施できている。
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	日常の保守、清掃、警備および定期点検は適切に実施。備品の修繕管理に留意。	B (良好)	施設の保守管理を計画的に行った。
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	A (優良)	事業や催事案内、ホームページの管理更新を適切に実施。	B (良好)	ホームページの管理を適切に行った。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	光熱費節減、紙ごみの削減に努めた。	B (良好)	省エネの取り組みを続け光熱水費の削減に努めた。
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	毎日のチェックシートのほか利用者、来場者の要望や意見の把握に努めた。	B (良好)	ご意見箱により、利用者の要望を把握するよう努めている。
	利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	C (課題含)	自主事業アンケートを実施。来場者の要望やニーズの把握に努めた。	B (良好)	概ね実施できている。
Ⅱ総括 業務の内容・水準に関する評価【標準10項目／当施設10項目】			B(良好)		B(良好)	
Ⅲ 収支等	経理事務 □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査（金庫等）	A (優良)	入出金管理、現金管理、料金徴収ほか経理全般で適切に処理した。	B (良好)	適切に経理事務を行い、指定管理料を適正に執行した。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入－支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	収支はマイナス決算。収入は前年比102%、支出は前年比104%で経費が増加。	B (良好)	目標には達していないが外的要因が大きく、状況は妥当である。次年度はプラス収支で終わられるよう、事業の見直しや、新規事業についても検討されたい。
	経費節減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B (良好)	経費削減、省エネなど委託業者に協力依頼。	B (良好)	委託業務の見直しなどで経費の削減に努めている。
	Ⅲ総括 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設3項目】		B(良好)		B(良好)	
Ⅳ その他 (独自)	その他 □ 努力事項として掲げた市民や文化団体等との連携を推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	伝統文化親子体験教室の実施。	B (良好)	大津市主催の事業に協力はいただけたが、次年度は自主事業の中で、市民や文化団体等との連携を実施されたい。
	Ⅳ総括 その他に関する評価【当施設1項目】		B(良好)		B(良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和5年度）

主な成果 (全体)	使用料(利用料)	目標	3,000,000 円	⇒	実績	2,925,948 円	前年比88%
	稼働率	目標	40 %	⇒	実績	38 %	(年平均ホール 32% 和室他 39%)
	利用者数	目標	15,000 人	⇒	実績	11,152 人	前年比93%
	【指定管理者コメント】						
	利用件数は前年比100.2%、利用者数で前年比93%、稼働率前年比95%と前年を下回った。 8－11月期が低調で、12月-3月期は自主事業が活況だったが、通期でR4年度に及ばなかった。						
	【施設所管課コメント】						
能楽ホールの利用率向上についてはもちろんだが、和室の利用率の向上にも努めていただきたい。茶道だけでなく、新規で華道や邦楽、舞踊等で施設を継続利用していただく団体の掘り起こしを検討してください。							

自主事業 実施による 成果	＜主な自主事業の実施状況＞				
	事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況 (実施・追加・未実施)	特記事項(「未実施」の場合はその理由)
	能楽公演「誓願寺」「清経」「當麻」「百萬」	指定自主事業	テーマは～能に描かれた念佛～。『誓願寺』『當麻』でそれぞれ縁の住職による解説を試みた。	実施	演目により来場者数が増減した。『誓願寺』『當麻』は能楽好き向き。動きにある仕舞の曲目が好評。
	落語「桂吉弥独演会」	自主事業	当代人気の「桂吉弥」の独演会。米朝一門の話芸が楽しめる新春恒例の落語会。	実施	今回も早々に完売し人気のある催し。1月の自主事業として定着か。
	落語「第29回大津はつらつ寄席」	自主事業	桂三風はじめ、上方落語の中堅、実力派が揃い、「近江ネタ」で競演する落語会。	実施	各噺家の持ち味もあり、「近江ネタ」の競演は好評。馴染みのある題材は今後ともトライしていく。
	落語「第30回大津はつらつ寄席」	自主事業	30回目の「大津はつらつ寄席」。特別ゲストに桂文枝、ほかに文枝一門が勢ぞろい。	実施	文枝師匠の登場で満席となり、30回記念公演が盛り上がった。
	ふれあい体験ワークショップほか	指定自主事業	能・狂言、箏曲、日舞、華道、礼法のほか俳句と将棋が加わった伝統文化の1日親子体験教室。	実施	2日に分けて午前午後で実施。今回は狂言の参加者が少なかった。
	【指定管理者コメント】				
	自主事業は年明けの能楽『百萬』、落語『桂吉弥独演会』、落語『第30回大津はつらつ寄席』と続けて満席にちかい来場者で、秋期の低調をカバーした。演者や演目によって増減があるので、広報や告知に工夫したい。伝統文化親子教室1日体験教室は継続して協力し、「親子」を軸にアピールしていく。				
	【施設所管課コメント】				
	広報おおつやホームページでの周知に加え、SNSやメディアの活用等も検討し、特に若年層や働く世代が伝統芸能に触れるきっかけづくりに取り組んでください。				

課題及び 課題解決 の結果	【指定管理者コメント】
	外周の雑木の伐採をして頂いたので、外から見やすくなり、施設の認知が広がったと思われる。今後は、案内看板や「能舞台のある施設」としての案内表示などの改善、駐車場のライン引きの実施など来場者の利便を図る。
【施設所管課コメント】	
樹木の剪定や伐採は、本市でも計画的に実施するので、軽易な剪定や清掃は積極的に実施していただき、美観の維持をお願いいたします。案内看板設置や駐車場のライン引き等、利用者の利便性向上については実施し、利用率の向上に努めてください。	

特記事項等	
-------	--

※評価基準:項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順

指定管理者自己評価

提出

所管課評価

通知

指定管理者

送付

行政改革推進課(ホームページ等により結果公表)